

2013年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目 (共通専門科目) <組織経営分野>

【Ⅰ】 次の①～⑥の用語のうち、3つ取り上げ、その意味内容を簡潔に説明しなさい。

- | | | |
|---------|-----------|-----------------|
| ①科学的管理法 | ②欲求段階説 | ③ライン・アンド・スタッフ組織 |
| ④SWOT分析 | ⑤戦略情報システム | ⑥モジュール生産 |

【Ⅱ】 次の(1)(2)から、1題を選択して答えなさい。

- (1) 日本企業のアジア戦略について、進出動機、進出方法などの特徴を発展段階から説明しなさい。
- (2) かつての人事管理・労務管理と、今日の人的資源管理との相違について、管理思想の観点から説明しなさい。

【Ⅲ】 次の(3)(4)から、1題を選択して答えなさい。

- (3) 企業の目標を利潤の最大化とするとき、企業の社会的責任という問題は生じない。
今日の企業が経済的・非経済的目標を達成するよう求められているのは何故か、論じなさい。
- (4) 組織が常に革新的、創造的であるためには、どのようにすればよいのか、あなた自身の考えを論じなさい。

2013年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目(共通専門科目) <組織心理分野>

ストレスが生じるメカニズムを解説すること。そして、ストレスの影響により生じる問題について論じること。
なお、回答作成にあたり、以下の語句のうち3個以上を用いること。なお、それらの語句を用いる場合には、それぞれの説明が回答中に記述されていることが望ましい。

<語句>

ストレス反応、制御可能性、予測可能性、内的葛藤、心理生理的障害、攻撃性、抑うつ感、認知的障害、帰属様式、ハーディネス

2013年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目 (指導希望教授担当科目) <経営学原理>

次のA、Bのどちらか1問を選んで解答してください。

A. 経営学とは、どのような学問か。他の学問との違いが分かるよう、その特色を説明してください。
(その際、必ず次の用語を使用しなさい。:「経済学」、「社会現象」)

B. 経営学の成立や発展に貢献した人(例えばF. W. テイラー、H. フォード、E. シュマーレンバッハ、H. ニックリッシュなど)の業績を説明し、それが、現代の経営学にどう関係しているかを説明して下さい。

2013年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目(指導希望教授担当科目) <企業行動論>

次の4つの問題から、2問を選び説明しなさい。

問1 日本企業の競争戦略について、次の用語を使いながら、説明しなさい。

(参入障壁、ニッチ、製品差別化)

問2 日本企業の競争優位の要因について、次の用語を使いながら、説明しなさい。

(多品種少量生産、トヨタ生産方式、技術開発)

問3 日本企業の賃金の仕組みについて、次の用語を使いながら、説明しなさい。

(労働費用、基本給、賞与・ボーナス)

問4 日本における労働組合の特徴と問題点について、説明しなさい。

2013年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目（指導希望教授担当科目） <組織心理学>

問題：これまでのバーンアウト研究を通して、バーンアウトのリスク要因となり得る個人要因として、どのような要因が指摘されてきたか。関連が指摘されてきた要因をできるだけ多く列挙し、それぞれの要因がバーンアウトとどのように関連していると考えられるかを述べなさい。